

事前課題の作成・提出について

【本研修の目的】

指定認知症対応型通所介護事業所、指定小規模多機能型居宅介護事業所・指定認知症対応型共同生活介護事業所及び指定看護小規模多機能型居宅介護事業所（いずれも予防介護を含む）の管理者となる者が、これらの事業所を管理・運営していく上で必要な「指定基準等の正しい理解」「職員の労務管理」「適切なサービス提供のあり方」などの必要な知識・技術を身につけること。

【事前課題の目的】

- ・地域密着型サービスの役割を理解し、管理者として対象となる事業所を管理、運営していくために必要な人事管理、地域との連携その他の事項に関する知識及び技術の習得に向け、事前知識の把握と自己整理を行う。

【事前課題】 下記、事前課題 1・2 に取り組んでください。

- ・事前課題 1 「地域密着型サービス基準について」の視聴・報告書の作成
※講義動画及び資料については、福祉のまちづくり研究所 認知症対応型サービス事業管理者研修のページに掲載しています。
- ・事前課題 2 研修受講に向けた自己整理
※様式 4-③を用いて自己整理を行ってください。

事前課題 2 テーマ

- ① 地域密着型サービスの管理者に就任する（している）上で、あなたが目指したい姿とその理由を述べてください。
※600 字程度（前後 30 字までは可）で記入してください。
- ① 「管理者として目指したい姿」に対して、今現在のあなたの点数は何点だと思いますか？
- ② 「目指したい姿」に 1 点でも近づくための課題は何ですか？
※300 字程度（前後 30 字までは可）で記入してください。）
- ④ 「課題」を解決するために、学びたいことや不安なことは何ですか？。

【提出について】

事前課題 1・2 とともに、研修初日の受付にてコピー 1 部を提出してください。

【留意事項】

- ・本案内に記載しております「研修のねらい」や「事前課題の目的」、事前課題内容等を確認した上、受講者本人が作成・提出してください。
- ・レポートは所定の様式を使用してください。様式は更新する場合があります。必ず受講決定通知書が届いた後に、福祉のまちづくり研究所ホームページからダウンロードしたものを使用してください。
- ・A4 用紙 2 枚（片面印刷・白黒印刷可）をクリップで留めて提出してください。
- ・研修回、事業所名、氏名、整理番号（受講決定通知書に記載）を記入してください。
班番号は空白のまま提出してください。

兵庫県立福祉のまちづくり研究所ホームページ内、【4】2024 年度 認知症対応型サービス事業管理者研修（該当回の研修詳細）の実施要項内に添付している 10 受講決定「事前課題レポート」からダウンロードしてください。

【福祉のまちづくり研究所ホームページアドレス】

<http://www.hwc.or.jp/kensyuu>

研修 > 認知症介護研修事業 > 【4】2024 年度 認知症対応型サービス事業管理者研修（該当回の研修詳細）